

四十四田ダム水源地域ビジョン

～流域住民の四十四田（しあわせ）のために～

平成 23 年 8 月

四十四田ダム水源地域ビジョン策定委員会

水源地域ビジョンについて

四十四田ダム水源地域ビジョンとは

四十四田ダム水源地域ビジョンは、ダム周辺地域住民と行政、ダム管理者が協力しあいながら、四十四田ダム・南部片富士湖の利活用と地域づくり活動の連携を促進するための計画です。

特に、本ビジョンでは、盛岡市街地に近接していることや雄大な岩手山の眺望地であるダムの特性を踏まえ、地域住民が憩い・安らぐ「自分たちの庭」として守り・育てる活動を通して、地域コミュニティの強化やダムおよび郷土への愛着と誇りを醸成することをねらいとしています。

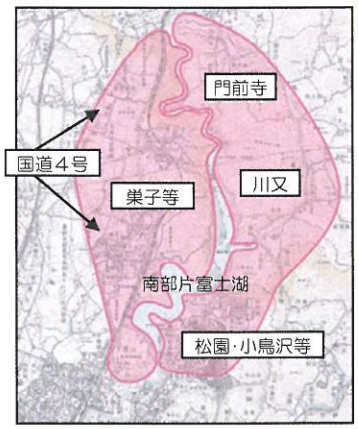
水源地域ビジョンの活動で培われた『地域の魅力』を情報発信しながら、盛岡市街地やダム上流域、ひいては流域全体に活動の輪を大きく育てていくものとします。

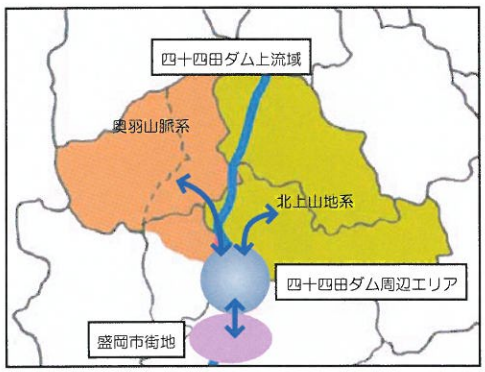
対象範囲

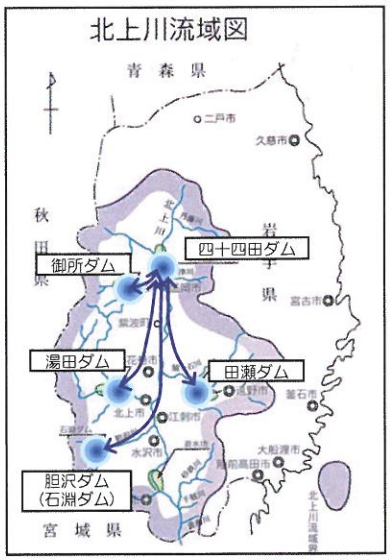
1 ビジョンの取り組みを検討する範囲を地域住民が
実感をもって取り組める『四十四田ダム周辺エリア』とします

2 ダム上流域や盛岡市街地で既に行っている活動と積極的に連携を図ります

3 将来的には、北上川流域との連携を推進し、活動の輪を広げます







1 のエリア　　2 のエリア　　3 のエリア

四十四田水源地域の特性

- **自然に恵まれた美しい水源地域**
  岩手山・姫神山・岩洞湖・弓弭(ゆはず)の泉・八幡平・丹藤川など美しい自然資源に恵まれた地域です。
- **多様な歴史資産を持つ水源地域**
  宝徳寺、チャグチャグ馬コ、御堂観音堂、長者屋敷太刀清水、一里塚などのほか、神楽などの伝承芸能が継承されているなど歴史的な資源が点在する地域です。
- **地域連携が求められる水源地域**
  北上川五大ダムのうち、最大の面積をもち、盛岡市を中心に、鉄道・道路網が放射状に伸び上下流のアクセスが良好な地域です。



基本方針

《水源地域の将来像》

歴史・風土を受け継ぎ、未来につなぐ四十四田の水源地域

ー未来につなごう地域に根ざした活動の輪ー

四十四田ダム水源地域では、地域で育まれた「歴史」＝歴史・伝承文化、「風土（環境）」＝自然・景観などの多様性に富んだ資源をみんなで**みつけ**、これらの保全・活用を通じて水源地域内の資源や活動を**つなぎ**、地域の魅力を流域全体ならびに次世代に**ひろげていく**ことをめざします

基本方針 1 みつける

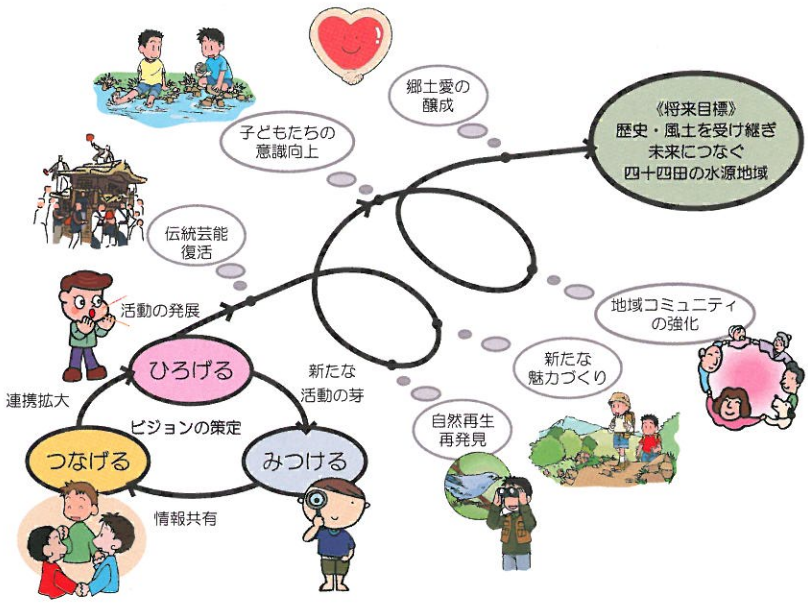
水源地域の自然・風土や歴史・文化に関わる資源を保全・活用する活動を掘り起こします

基本方針 2 つなげる

情報技術を駆使し、普段からの情報共有・発信の場を構築します

基本方針 3 ひろげる

子どもたちをはじめとする流域の多くの人が水源地域に関心を持ち、地域を愛する心、マナーを守る心を育てる活動を推進します



取り組み

基本方針 1 連携できる素材をみつける

エコプロジェクト

四十四ダム水源地域の自然環境やダム湖の水環境などを保全するため、住民による清掃活動や調査、自然環境に対する意識を向上する活動を展開します。

- 湖畔クリーンウォーク
- 住民によるダム湖水質調査・PR
- 自然観察・自然体験
- 外来種対策

歴史再興プロジェクト

水源地域に伝わる歴史・文化資源を保全するため、ダム湖見学会やまつりの伝承、マップや標識づくりを通じて資源を掘り起こす活動を展開します。

- ダムと連携した神楽再興イベント★
- 四十四田歴史地図づくり
- 奥州街道歴史散歩・標識づくり
- 一里塚まつり


神楽の実演

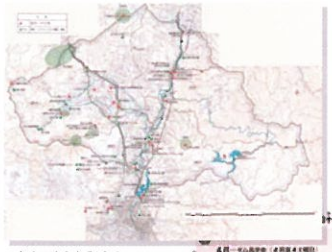
★印はプレ活動等として、水源地域ビジョンの策定プロセスを通じて実践した取り組みです。

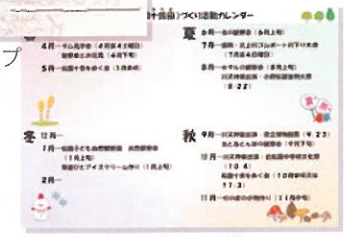
基本方針 2　素材を共有化してつなげる

情報共有プロジェクト

水源地域の資源や人々の活動、知識をマップやカレンダーなどの形で一元化するとともに、ビジョンのホームページを開設して情報の共有化を図ります。

- 水源地域の資源・活動マップづくり★
- 水源地域活動カレンダー★
- 活動の知恵袋づくり
- ビジョンホームページの開設・運営


水源地域資源マップ


活動カレンダー

魅力体験・共感プロジェクト

地域間や世代間で水源地域に対する共感を深めるため、ダム湖の魅力を知る活動や湖畔利用のルールづくりを展開します。

- 四十四景づくり★
- ダム湖畔ウォーキング★
- ダム湖面散歩★
- ダムで学ぶ釣りマナー教室
- 湖畔利用の安全管理ルールづくり・安全講習


湖畔ウォーキング


ダム湖面散歩

基本方針 3　継続・発展のためにひろげる

地域連携プロジェクト

地域連携につながる活動を展開するため、松園地区や福祉作業所などの団体と連携した企画、水源地域全体での植林活動や清掃活動などを展開します。

- ダムと連携した松園検定
- 流木活用による福祉作業所との連携
- 流域連携による植林活動
- 流域一斉クリーン活動




子どもワークショップ

魅力発信プロジェクト

水源地域での活動の輪を広げていくため、次世代を担う子どもを対象とした活動や、ニューズレター、フォーラムなどを通じた情報発信を展開します。

- 子どもワークショップの開催★
- 四十四田☆しあわせ通信による活動 PR★
- 水源地域、流域フォーラムの開催★




源泉ワークショップ

検討体制

ビジョンの検討体制としては、できるだけ多くの人にビジョンの策定に関わってもらうことで、水源地域住民が「自分たちの計画」と認識し、プレ活動を通じていきがいの創出やコミュニティ強化につながるよう工夫しました。

そのため、計画を決定する「委員会」の下部組織として「ワークショップ」を設置し、より多くの人たちが参画できる計画としました。

特に、計画をつくることが主眼ではなく、具体的な取り組みを行うことを主眼にしているため、「取り組み提案」と「活動の担い手」となりうる人をワークショップメンバーとして検討を進めました。

具体的な内容検討組織

委員会



- 地域住民・活動団体、学識経験者、関係行政機関、ダム管理者により構成
- 水源地域ビジョンを計画書としてとりまとめることが目的

〔実施内容〕

1. 第１回委員会　検討方針と地域らしさを共有する
2. 第２回委員会　水源地域ビジョンの骨子を明確にする
3. 第３回委員会　計画をとりまとめる
4. 第４回委員会　今後のビジョンの推進を考える

方針提示　アイデア提示

ワークショップ



- 盛岡市民・滝沢村民を中心としたメンバー構成
- 具体的な検討内容についてのアイデア出しを行うことが目的

〔実施内容〕

1. 第１回ワークショップ　四十四田ダムの現状について
2. 第２回ワークショップ　ダム・水源地域のあり方について
3. 第３回ワークショップ　もう一度、水源地域の魅力と課題を掘り起こしてみよう（ミニシンポジウム同時開催）
4. 第４回ワークショップ　ダム周辺でできることを考え、ビジョンの活動につなげよう

プレ活動

- 様々なプレ活動を通じて、検討内容への意見反映とビジョン参画者の発掘・育成を図ることが目的
- ワークショップメンバーが主体的に企画・運営することで「やりがいと参加の喜び」につなげる

〔実施内容〕

1. 四十四田ダム見学会と神楽演舞会
2. 四十四田ダムビジョンオープンハウス
3. 北上川源泉ワークショップ
4. ふれあい湖面わくわく散歩
5. 秋景さがしウォーキング
6. 四十四田ダム子どもサミット



四十四田ダムの概要

四十四田ダムは北上川五大ダムによる洪水調整計画の一翼を担う４番目のダムとして「治水」と「発電」を目的に昭和 43 年に完成しました。

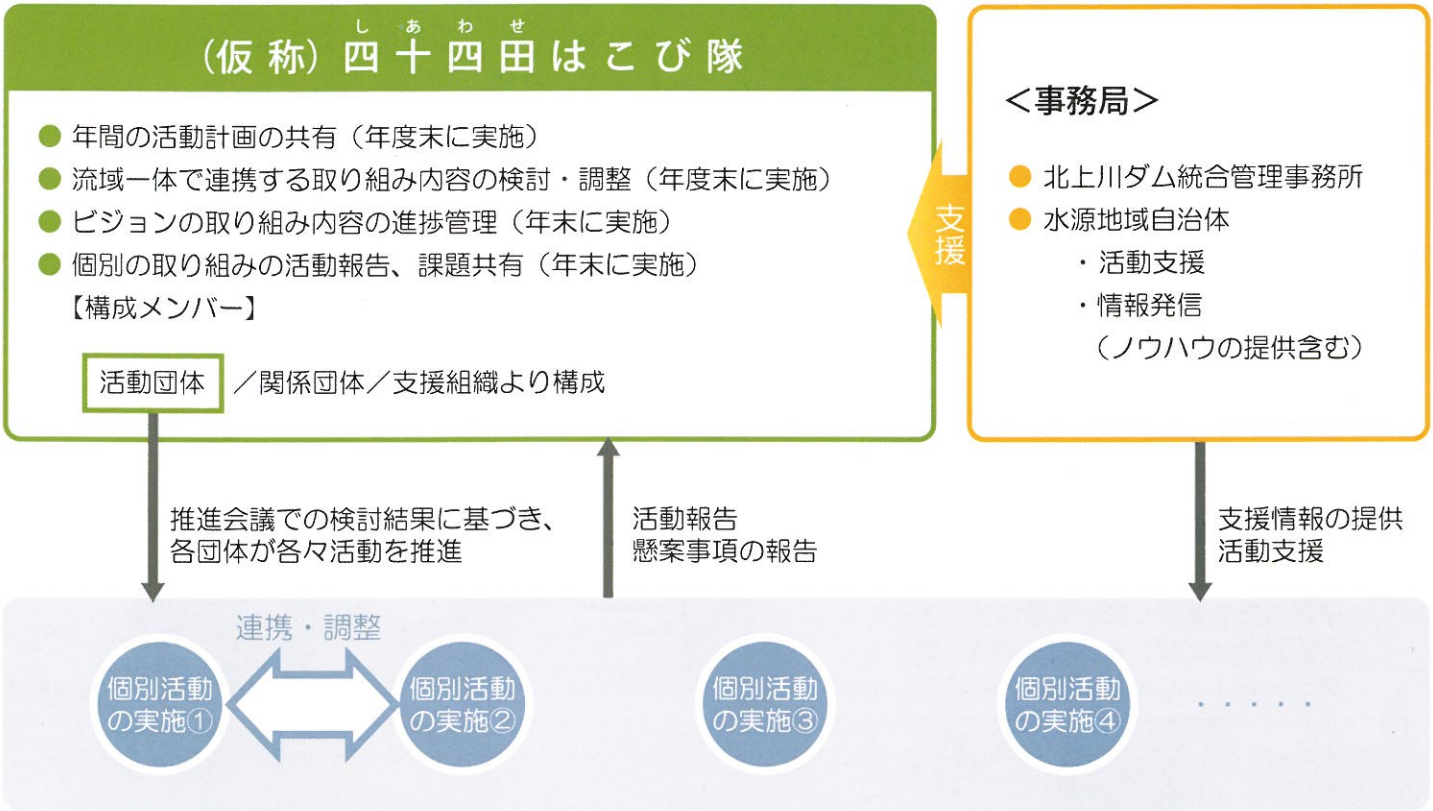
また、盛岡市街地に近接し、ダム湖の周辺には、「柳平水辺公園」や「松園水辺公園」が整備されている他、「盛岡・北上川ゴムボート川下り大会」の出発点となっている水辺テラス（ダム堤体直下）が整備されています。



推 進 体 制

ビジョンの推進を支援するために、ビジョン推進会議（（仮称）四十四田（しあわせ）はこび隊）を設立します。

この組織は、個別の活動団体の自主性を尊重し、出会いの場および情報共有・情報交換の場として位置づけます。また、ビジョンの取組みの企画・実施については、活動団体間で連携・調整を図りながら行うものとします。



推進体制イメージ

区 分		団 体 名	活動へのかかわり方
活動団体		四十四田ダム水源地域内の活動団体、住民 北上川流域内の活動団体、流域住民	個別活動の企画・実施 活動への参加・連携･協力
関係団体		四十四田ダム水源地域内の自治会	
行政	自治体	岩手県・盛岡市・八幡平市・岩手町・滝沢村	活動支援・情報提供
	国	国土交通省	
教育文化施設		四十四田ダム水源地域に関わりのある学校、文化施設	教育活動からの参加促進・専門的観点からの情報提供とアドバイス

（仮称）四十四田はこび隊構成メンバー

お問い合わせ先

四十四田ダム水源地域ビジョン策定委員会事務局

国土交通省東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所

〒020-0123　岩手県盛岡市下厨川四十四田１

TEL: 019-643-7972　　FAX: 019-643-7976